



**UNACCEPTABLE**  
(受け入れられない)

遮光なし／不十分な遮光



**BAD (悪い)**

部分的な遮光



**BETTER (良い)**

光源に覆いあり  
(光源が見えない)



**BEST (最良)**

光源に覆いあり＋  
タイマー／人感センサー

**LIGHTS DOWN, STARS UP**

# Five Principles for Responsible Outdoor Lighting

## 責任ある屋外照明の5原則



責任ある屋外照明を実践するには、次の5つが大切です。

### 1 USEFUL

(必要性)

**本当に必要な照明だけを使うこと**

すべての照明は、目的が明確である必要があります。照明の使用が周囲にどのような影響を及ぼすか、野生生物やその生息地への影響も含めて考慮しましょう。



### 2 TARGETED

(光の向き)

**必要な場所だけを照らすよう、光の向きを調整すること**

適切な覆いや遮光板を付けたり、照明の向きを調整することにより、光を下向きにして、必要な場所以外への光漏れを防ぎましょう。



### 3 LOW LEVEL

(光の量)

**必要以上に明るくしないこと**

照明は必要最小限の明るさで使いましょう。反射光が夜空に漏れるのを抑えるため、路面や壁面の状態にも注意してください。



### 4 CONTROLLED

(制御)

**必要な時間だけ点灯すること**

タイマーや人感センサーを活用して、必要なときだけ点灯し、必要性が低い時間帯には減灯または消灯するようにしましょう。



### 5 WARM-COLORED

(光の色)

**できるだけ暖色系（電球色）の光を使うこと**

短波長の光（ブルーライト）の使用は、必要最小限に抑えましょう。

